

平成 27 年度 第 4 回向日市社会教育委員の会議要旨	
日 時	平成 28 年 2 月 23 日 ( 火 ) 午前 10 時 ~ 正午
場 所	市役所 大会議室
出席委員	永井委員長、高畑委員、安田委員、横田委員、梅田委員、中本委員、河村委員、黒住委員、藤井委員
欠席委員	植田委員、中埜委員、山本委員
事 務 局	永野教育長、野田教育部長、江口中央公民館長、大島図書館長、玉城文化資料館長、渡辺文化財調査事務所長、高岸係長
内 容	議題 1 平成 28 年度社会教育関係団体等への補助金 ( 予算案 ) について 議題 2 平成 27 年度社会教育関係事業報告について 議題 3 平成 28 年度社会教育指導の重点 ( 案 ) について 議題 4 その他事項
教育長	開会挨拶
委員長	挨拶
事務局	議題 1 平成 28 年度社会教育関係団体等への補助金 ( 予算案 ) について - 小中学校 P T A ( 9 団体 ) 、青少年健全育成関係 ( 3 団体 ) 、子ども会 ( 1 団体 ) 、スポーツ関係 ( 3 団体 ) への補助金交付について説明 - < 質疑なし >
委員	議題 2 平成 27 年度社会教育関係事業報告について - 生涯学習課、中央公民館、図書館、文化資料館、天文館、文化財調査事務所、事業について順次説明 - < 質 疑 > 【生涯学習課事業について】 第 1 回の人権研修会に参加した。参加者が少なく学校関係者等が多く感じられたが、同和問題をテーマとした研修会で、分かりやすくよい内容であった。 人権研修会等を実施するにあたっては、社会教育関係団体や職員等に動員をかけるのはどうかという意見があるが、重要なテーマで、自発的な参加が少ないものにおいては、動員も必要ではないかと感じた。

委員	<p>留守家庭児童会育成事業について、対象児童を昨年度から小学校1年生から6年生まで拡大したということであるが、一部の施設で施設がいっぱいであるとの声を聞いた。</p>
事務局	<p>「子ども・子育て関連3法」の成立に伴い児童福祉法が改正され、放課後児童健全育成事業の設備及び運営基準については、国において定める基準を踏まえて、市町村においても条例で基準を定めることとされた。</p> <p>これに伴い、本市においても、向日市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定め、遊び及び生活の場としての機能と静養するための機能を備えた区画の面積は、児童1人につきおおむね1.65平方メートル以上でなければならないと規定した。</p> <p>児童数の増加により、児童会施設のみでの実施が難しい児童会については、学校施設を活用して事業を行っており、条例制定後は、全ての施設において、基準を満たして運営を行っている。</p>
委員	<p>これからも、ますます児童数が増加すると思うので、対応をお願いしたい。</p>
委員	<p>ジュニアリーダー養成講座について、参加費は3000円ということであるか。</p>
事務局	<p>今年度は、参加費3000円ということで事業を行っている。今回は、市内外の体験学習施設を利用して事業を実施し、事業費の半額程度を自己負担いただいた。</p>
委員	<p>参加費が高いという印象を受けた。</p>
事務局	<p>野外体験活動の食材費等、個人の飲食に帰するものは、基本的に自己負担という考え方で、参加費を検討している。費用は、全8回の事業に充てており、1回あたり約200円程度に設定した。</p>
委員	<p>個人的には、参加費3000円は高いとは思わないが、生活困窮家庭への対応は行っているのか。負担ができず、参加をためらっている家庭もあるのではないか。</p>
事務局	<p>京都府の野外施設等、利用費が免除になる施設もあるので、そのような施設を活用して事業を実施していきたい。</p> <p>ご意見は今後対応が必要となってくる内容であると思うので、市全体で検討していきたい。</p>
委員	<p>留守家庭児童会では、利用時間の延長が可能であり、一日のほとんどを学校や児童会施設で過ごす児童もいる。そのような中で、指導員の研修としての場として人権研修会を設定したのはよいことである。保育等の資格を持っている人も、そうでない人も、研修で再度学ぶ機会を持つことは必要である。</p>
事務局	<p>留守家庭児童会の職員の資格については、条例の中に規定があり、保育士の資格や社会福祉士の資格を有する者、高等学校等を卒業もしくは同等の教育を修了した者で2年以上児童福祉事業に従事した者、幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格を有する者、大学等において社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学若しくは体育学を専修する学科又はこれらに相当する課程を修めた者等としている。</p>

	<p>京都府においては、子ども・子育て支援制度に基づく放課後児童支援員認定資格研修を実施しており、今年度は、本市から2名履修予定である。平成31年度までに対象となる職員全員の履修を目指し、職員の資質の向上を図っていきたい。</p> <p>【中央公民館事業、図書館事業について】 質疑なし</p> <p>【文化資料館事業について】 文化資料館においては、毎年様々な事業を実施している。市民が、ふるさと向日市の歴史にふれる良い機会となっているのではないか。</p> <p>【天文館事業について】 秋の特別投影チラシに子どもの入館無料券がついていた。多くの方に天文館に来館してもらえるようにするよい工夫であると思う。</p> <p>【文化財調査事務所事業について】 長岡京の中心地が向日市にあったということを知る人はまだまだ少ないが、地道な発掘作業等によって、全国的に向日市のことが広まることを期待したい。</p> <p>阪急西向日駅から大極殿公園へ向うのは西口を利用する必要があるが、東口には案内が少なく、他市から来られた方には分かりにくいのではないか。</p> <p>駅校内には、大極殿公園への案内看板があるが、目立たないのが現状である。他課の事業であるが、歴史まちづくり計画に関連して、ここ数年で、市全体の案内表示の改修等を行う予定である。この事業には、文化財関係の表示板が80件該当しており、今後も改修を行っていきたい。</p> <p>【全体】 向日市において、ひとり親家庭に対する事業はどのようなものがあるか。</p> <p>ひとり親家庭に対する事業は、健康福祉部において実施されている。</p> <p>学校支援地域本部事業について、向陽小学校では習字教室、第3向陽小学校ではしめ縄教室、第5向陽小学校では学習支援を見学した。 第5向陽小学校の学習支援は今年度から開始したとのことで、民生委員もボランティアとして指導を行っていた。子どもたちと関わり指導することによって、自分たちも刺激になるとの声が聞かれた。</p> <p>西ノ岡中学校の学校支援地域本部事業において、図書ボランティアに参加しているが、他にも学習支援として放課後塾を実施しており、コーディネーターが中心となって運営を行っている。放課後塾では、学生がボランティアの指導者として生徒に数学を教えているが、学生からは、自分達が指導を行っているという充実感を持って参加できているとの声が聞かれる。</p> <p>ボランティアが主体的に動けるのは、学校側の受け皿が整い、事務局と学校との連携がとれこそだと思う。</p>
委員	
委員	
委員	
委員	
文化財調査事務所長	
委員	
事務局	
委員	
委員	

委員	<p>学校側の負担は直接的には何もない。コーディネーターをはじめ、地域の方々が主体となって運営していただいている。放課後塾は今年で3年目であるが、学校全体としてもよい流れとなっているのではないかと。中学生の時、指導を受けた生徒が高校生、大学生となり、今度は指導者となって帰ってきてくれることを期待している。</p> <p>本事業は、コーディネーターの方々に重要な役割を果たしていただいているが、同じ方にずっとお願いすることは難しい。事業を継続していくためにも、次の人材の育成が必要になってくるのではないかと。</p>
事務局	<p>議題3 平成28年度社会教育指導の重点(案)について - 「社会教育指導の重点」(案)について説明 -</p>
委員	<p>&lt;質 疑&gt;</p> <p>8頁の大項目「家庭の教育力の向上」の項目の欄外、特に配慮すべき事項(1)において、「就学前からの子どもの発達に応じた家庭教育に関する学習機会の提供」との記述がある。「就学前から」との記載を追加されているが、必要ないのではないかと。</p>
事務局	<p>これまで、就学前の子どもに対する取組が不十分であったので、「就学前から」という文言を追加したところである。</p>
委員	<p>本事業には、就学前の子どもも入っていると考えていたので、不要と意見を述べた。これまで、就学以降の子どもを前提としていたと分かれば、追加したことに納得いくが、そうでなければ分からないのではないかと。</p>
委員	<p>家庭教育は対象を含め内容が分かりにくい部分がある。子どもの教育は家庭において始まる。内容はそれぞれの家庭において個性があってよいが、近年、家庭において行われる教育の不十分さが、学校教育での問題に関係していると言われている。</p> <p>このことから社会教育指導の重点の中に、「就学前からの」という文言をあえて追加し、保護者向けの事業を実施することも必要ではないかと。</p>
事務局	<p>次年度、幼稚園、保育所、公立小学校との連携事業を企画しており、「就学前から」の文言を追加したところである。</p>
委員	<p>7頁の大項目「生涯学習環境の充実」の説明文について、これまで、学習成果を「生かす場」と「生かす機会」の充実が内容に含まれていたが、今回の変更では、学習成果を「生かす場」の充実は含まれるが、学習成果を「生かす機会」の充実がなくなってしまうことになる。</p>
事務局	<p>内容はそのまま、文言を整理する趣旨で変更を行ったが、文言から読み取れない内容がある。見直しを検討したい。</p> <p>議題4 その他事項 - 乙訓社会教育委員等連絡議会研修会について -</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 平成28年2月4日(木) 午後1時30分～4時</li> <li>・内容 講演「社会教育委員の役割とは」 講師 向日市教育委員会生涯学習課 弓削 啓司 さん</li> </ul>

	(意見・交流)
--	---------

	< 閉 会 >
--	---------